

7. コンビニ・量販店

<有害情報を得たときの状況>

コンビニのトイレ前に必ずポルノ雑誌コーナーがある。トイレを待つふりをして目がそのコーナーにある青少年を多く見かける。

<有害だと感じた理由>

トイレを使用するほとんどの人が不快に思っているはず。女性はすごく不快です。

<取り組んだ事例>

コンビニ店員に話したら、本社から指定された場所なので移動不可と言われた。

<行政や業界へ望むこと>

行政や業界サイドから、考え直して欲しい。

(三重県・女性・30代)

<有害情報を得たときの状況>

深夜営業の量販店に若者がお酒を飲んだ、タバコを吸ったりして騒いでいると聞いた。

<有害だと感じた理由>

深夜、明るい場所があるのは危険な事が多い。お店の人も何も言えないらしい。

<取り組んだ事例>

聞いた話なので実際を知らないのですが、何も取組んでいません。

<行政や業界へ望むこと>

お店側＝そういう若者がたむろしないような策を講じて欲しい。警察＝深夜見回る事が出来たら嬉しいです。

(愛知県・女性・50代)

<有害情報を得たときの状況>

大型量販店が近隣に増える中、開店から1、2年で閉店になる店が多く子ども達の集合場所になり、その中のゲームセンターにも、中学生が他地域からも集まって来ており、地区の学区長も各種団体とパトロールしているが、今迄が静かな地域だったし、子ども達も礼儀正しい直な状況だったが影響を心配している。

<有害だと感じた理由>

中学・高校生の集合場所となり、広範囲の子ども達が集まる事により、色んな事案が発生する原因になる。

<取り組んだ事例>

当該、地域、補導員のパトロールだけでなく、隣接地域からのパトロールを実施。

<行政や業界へ望むこと>

警察署管内、市内（少年センター管内）であれば、情報も共有したり交換できるが、その他、地域への対応は難しい。又、最近は個人情報保護法により子ども達の情報も教えてもらえない。

(滋賀県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

大手コンビニではなく地方小都市のコンビニで有害雑誌と思われる雑誌を購入したと聞いた。

<有害だと感じた理由>

アダルト系の内容の様でした。

<取り組んだ事例>

確認はしていません。最近は何も聞かずに近々確認すべきですね。

<行政や業界へ望むこと>

地区でコンビニ書店等を巡回する計画を立ててみたいと思います。

(大分県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

中学生が店員にタバコの販売を強要したと聞いた。大人が代理でタバコを買ったと聞いた。

<有害だと感じた理由>

未成年者に酒、タバコは有害。

<取り組んだ事例>

コンビニ店に出向き話しを聞き、すぐに警察に連絡を入れる様に、相談等を行った。

<行政や業界へ望むこと>

コンビニ、量販店との会議が必要では。

(奈良県・男性・40代)

<有害情報を得たときの状況>

深夜営業の大型量販店の駐車場等に暴走族が出没し、それを見物にギャラリーが集まり騒音で寝られないと量販店周辺の住民からの訴えがあった。

<有害だと感じた理由>

駐車場が広く管理人もいない。出入口も多くどこからでも自由に出入りができる。また、店内も商品陳列が雑で万引きも多発している。

<取り組んだ事例>

警察署で地域住民代表、業者が対策を協議、駐車場の警戒強化、万引き防止対策の強化等を申し入れ。

<行政や業界へ望むこと>

深夜営業のコンビニ、量販店の営業時間を短縮して欲しい。

(福岡県・男性・50代)

<有害情報を得たときの状況>

コンビニはさまざまな年齢の人達が利用するにもかかわらず、成人、アダルト向けの週刊誌、雑誌、本が置いてある。いくら成人向け図書の表示、分別がしてあっても必ず買物に来た子ども達の目に入ってしまうのが現状です。いかがわしい写真の表紙とそこ

に踊る文字を見て、アイスクリームやお菓子等を買いに来た子ども達は毎回どう感じるのでしょうか。

<有害だと感じた理由>

青少年に対して精神衛生上、倫理上、有害だと感じる。

<取り組んだ事例>

有害図書等発見の為、東京都青少年健全育成協力員をしていますが、店側に、直接その場で注意や指導をするのは遠慮して欲しいと言われているので、せめて、シール止めテープ止めが取れていないか、区分陳列の表示板がはずれていないか程度の軽い指導だけしている。

<行政や業界へ望むこと>

店側は店舗の希望ではなく、大手コンビニチェーン店の会社側が仕入れる雑誌を決め入荷している事なのでどうしようもないらしい。しかし、一部コンビニの店長によると、入荷したくない雑誌は断っているとの話も聞いた。売れば何でもありなのでしょうか。担当者の倫理感を待つしかないのでしょうか。

(東京都・女性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

コンビニの本の陳列棚のこと。有害図書は一番端っこの棚に両側を18才未満は購入できないことが書かれてある目隠しで囲っているが、目には付く。

<有害だと感じた理由>

本の陳列棚の奥がトイレだったりして、その図書の前を通らなければならず、いやでも目に付いてしまう。

<取り組んだ事例>

お店の方が並べ方の指導をされたか等聞いた。

<行政や業界へ望むこと>

以前県の育成委員をやっていてお店等を回っていた時より、並べ方は厳しくなったと思うが、青少年の興味を引くようなどぎつさを無くして欲しい。

(岩手県・女性・50代)

<有害情報を得たときの状況>

中学校の地区集会で要注意の場所について話しあったとき、地区内のコンビニのパーキングの土手に夜遅くまで集まって話しているのが気になると聞いた。その後そこが溜り場化してしまうことを案じて、近所の方に実情をたずねた。やはり夏休み前から目につくようになり、何をし何を話しているかはよく分からないのだが、夜遅くなるので迷惑だと聞いた。その場所は座りごこちもよいし、人通りも店へ来る車とその人たちのみで騒がしくないので居場所となると知った。

<有害だと感じた理由>

店のそばであるが人目につかないところなので喫煙や大声の話し方がエスカレートすると近所迷惑だけですまなくなる。溜る人数が多くなると困る。

<取り組んだ事例>

青色パトロールの方に依頼し、実情を把握すること。店の方にも見かけたら早く帰るように声かけの協力をお願いしていただいた。また地区集会で親たちが夜間外出の場合の帰宅時間について話しあった。お互いの声かけも話しあった。

<行政や業界へ望むこと>

24時間営業の店では〇時～〇時までは近所に迷惑をかけないように静かにという「お願い」とか「ポスター」を貼る。小・中・高生の深夜徘徊をきちんと取締るようにお願いする。たまり場の早期発見と地域住民との連動も大切である。

(愛媛県・女性・70歳以上)

<有害情報を得たときの状況>

コンビニ店で道路から見える側に雑誌の見本を陳列しているのを見かけた。陳列の高さが小学生の目線と同じであり、時には表紙に女性の水着姿や女性の性的魅力を誇張したものもあった。

<有害だと感じた理由>

成人であれば普通でも小学生、中学生には性的刺激が強いと思われ、有害と感じた。

<取り組んだ事例>

陳列方法の変更を店長に依頼した。

<行政や業界へ望むこと>

陳列方法等、本部の方針もあるので店独自の変更は難しいと思われる。業界全体の販売方法の変更を望む。

(埼玉県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

量販書店にて(1月初旬)中学生が10～20人たむろっている。携帯電話でつながり集合していると思われる。

<有害だと感じた理由>

同一中学校ではなく複数の学校であること。悪い事件等につながらないか心配である。

<取り組んだ事例>

巡回パトロール強化。

<行政や業界へ望むこと>

看視でなく声かけ等をする事(見守ってあげる)社会の中、家庭の中での居場所づくり。

(群馬県・男性・40代)

<有害情報を得たときの状況>

よく行くコンビニの店長に聞きました。未成年が買う事の出来ない本、ビデオ、DVD、タバコ、お酒はレジで年齢確認が必要ですが、一般的には見た目での確認のみで疑わしい場合でもアルバイトはほとんど確認せずに販売しているとの事(私服になると、未成年と成人との見分けがつかない)。

<有害だと感じた理由>

社会的、道徳的、健康に問題。

<取り組んだ事例>

店長に未成年と思われる時は、確認を行なうように伝える。

<行政や業界へ望むこと>

年齢確認の徹底が必要です。

(愛媛県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

各種のコンビニや量販店に見受けられる。

<有害だと感じた理由>

コンビニは多くの子どもたちが自由に入り、立ち読みも可能である。

<取り組んだ事例>

「有害」と言われるものを広く一般の店で販売することが問題であり、その判断を消費者に求めるのは如何かな。

<行政や業界へ望むこと>

「有害」と言われるもの、「未成年は禁止」と言いながら、自由に購入出来る日本の経済的な面を優先するシステムが問題。「酒」「タバコ」も自販機やコンビニの販売を禁止すべき。

(大分県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

コンビニで、成人用雑誌を青少年のグループが見ていた。

<有害だと感じた理由>

誰でも手の届くところに性や人間を軽く扱う情報がたれながされ、禁止されていても、それを守らない青少年を大人がとめることができない。

<取り組んだ事例>

状況によっては、その場で注意しているが、注意できない状況も多い（注意することで危険を感じる）。

<行政や業界へ望むこと>

表現の自由と青少年健全育成のバランスをはかることは重要だが、性的な表現については規制を厳しくして欲しい。

(福島県・男性・50代)

<有害情報を得たときの状況>

コンビニに「成人向けコーナー」がある。奥の方のトイレの入り口のすぐそばにあった。トイレに行く途中にはっきり見える場所だった。あるコンビニには入り口の側のレジの横に重ねて4～5冊置いてあった。また、車を店の前に止めると、ガラス越しに表紙が見える様に置いてある。

<有害だと感じた理由>

コンビニは大人だけが入る場所ではなく、大人も子どもも学生も入る所ならば成人向けコーナーや本を置くことは単純に、青少年健全育成を考えない店だと思う。お酒やタバコは免許証とかなないと買えなくなった今、コンビニに成人向けの本がなくても良いと思う。

<取り組んだ事例>

青少年育成市民会議で一度、関係者でお願いしてまわったことがある。「協力できるように伝える」で終わってしまった。もう何年もたつが、コーナーが出来ただけだった。

<行政や業界へ望むこと>

行政が動かないとダメだと思う。子どもから学生まで入って良い店については特に規制があっても良いと思う。できなければ、たとえば「子どもから青少年を守るお店」など登録させたり、表彰させたり、シールや旗などを渡したりすると良いかもしれない。置いて欲しくない。私は見たくない。

(山口県・女性・50代)

<有害情報を得たときの状況>

有害図書及びDVD等の陳列方法について調査(コンビ・書店を中心に)(問題1)成人コーナーを示す掲示板の表示は? 正規の大きさより小さい看板有。形式的に表示してある様に見える。表示位置や記入内容に統一性がない。(問題2)店員の常駐位置から成人コーナーが見えるか? どの店も一般的に一番奥の方で陳列棚がかげに位置(カメラに頼っている)。(問題3)陳列棚の配置と本内容(描写)について適正であるか? 以上3点を重点的に調査する。

<有害だと感じた理由>

店側は「ただ売れば良い」「表示規則等は最底限の遵守で良い」等の考えしかない。ましてや購入者の年齢確認や声掛け等の励行は皆無であると判断された。

<取り組んだ事例>

全ての店主に対し「青少年健全育成環境モデル基準」の説明と協力を求めると共に、改善を要する要注意店には再三の指導(チェック)を実施し、青少年に配慮した店舗づくりを強く要請した。

<行政や業界へ望むこと>

特にコンビニエンスストアの場合、店員が少なく24時間営業の為、陳列棚の死角位置が多く目が行き届かない。コンビニ業界の本部に行政から指導、教育を徹底されるよう望みます(業界によってバラツキ有)。

(石川県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

19時以降コンビニで成人図書をみている大人の隣で、部活帰りの高校生が立読みしていたので、肩をトントンと叩いたら、言葉には出さなかったが頭を2~3回下げスマンという風にして立去った。

<有害だと感じた理由>

子ども目線の設置、区分けが目立たない。コンビニのバイト店員の教育をしていない。

<取り組んだ事例>

現場で言葉で対応している。場合によっては後で本人に話す。

<行政や業界へ望むこと>

テレビ、ネット、ケータイ他、映像を通してマナー、ルールを送信し続けることが必要である。国がお金をかけて30分毎に数秒のコマーシャルとして流すくらいのことが今は必要な危機的状況。

(秋田県・女性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

深夜4:00まで営業の大型量販店が出店したとのことで夜のパトロールをしているが遅い時間に中学生の利用する姿が目立つ。塾帰りの子なども、気軽に立ち寄ってしまう。

<有害だと感じた理由>

深夜の出入りは好ましくない。どのような事件に巻き込まれるか想像もできない。塾等の帰りは家庭でよく子どもと連絡をとるようにしないといけないが自ら危険と思われるような所に立ち入ってしまうこともある。

<取り組んだ事例>

パトロールの強化ぐらいしか一般市民の出来ることはない。

<行政や業界へ望むこと>

深夜営業の取締りを強化して欲しい。少なくとも目の前が保育園や学習塾のような場所には規制を望む。

(東京都・女性・50代)

<有害情報を得たときの状況>

高等学校の生徒指導の会に出た時、情報交換の中で高校生にタバコを売ってくれる店があり、生徒間で評判になっているという話をキャッチした。

<有害だと感じた理由>

当然のことながら、タバコは法で禁止されている。相手が高校生だと知っていて売ることも問題である。

<取り組んだ事例>

週に1回市内のパトロールを行っているので、警察の補導職員とそのコンビニに出かけ、タバコを高校生に売らないようお願いをした。

<行政や業界へ望むこと>

コンビニなどの店は若い店員がいて、つい知り合いの高校生にタバコを売ってしまうことがあるようだ。店の経営者に対して強く指導することが大事。

(島根県・男性・60代)

<有害情報を得たときの状況>

大手コンビニエンスストアでは有害雑誌がほぼ全て置かれている。区分で分けてあるものの青少年の立読みは自由になっている。又、店員もアルバイト、主婦等で立読み等も注意できない状況にある。最近はコミック雑誌で有害なものもあり区分陳別さえできていない。

<有害だと感じた理由>

中学生、高校生らしき少年が立読みしている現場を見たことがある。

<取り組んだ事例>

立入調査員としてお店に注意や指導等を行っている（県の立入調査員の為）。

<行政や業界へ望むこと>

県、市、町の青少年担当者を立入調査員として増員を希望する。

（三重県・男性・50代）

<有害情報を得たときの状況>

大人用の雑誌がちょっとした仕切りの横に青少年向け雑誌と並べて置いてある。店の外からも青少年の性的好奇心を誘うような大人用の雑誌が置かれている。

<有害だと感じた理由>

大人用の雑誌を青少年がすぐに見ることができるような環境。

<取り組んだ事例>

店員さんに話した。→「一応、本部へ伝えてみます」という回答あり。→ 今だ改善されず。

<行政や業界へ望むこと>

大人用の本は、しっかりとした仕切りをした所へ置き入室を店員がチェックできるようにする（ボランティアでもよい）。

（長崎県・男性・40代）